

第2回 細胞・動物実験講習会

日時： 平成29年8月3日（木）14:30-17:00

場所： 東北大学金属材料研究所 講堂(2号館1階)

(仙台市青葉区片平2-1-1東北大学片平キャンパス内)

参加無料

14:30～15:30

理工系出身者が細胞や動物を用いて実験するには ～医工学研究科での人材育成の実例を通して～

東北大学大学院医工学研究科・准教授 沼山 恵子 先生

医療工学技術者創成のための再教育システム(東北大学REDEEMプロジェクト)実習担当

生体・医療福祉材料の開発時には、その材料が細胞や生体組織に及ぼす影響を検証することが不可欠だが、医学・生物学に馴染みの薄い理工系出身者が細胞や動物を扱うには、「生き物」に対する心理的な抵抗や知識の不足、生命倫理・バイオセーフティーに関する承認手続きなどが障壁となる。本講演では、社会人技術者再教育と医工学研究科での実験・実習の実例を交えて、「生き物」を実験に用いる際の心構えや基本的な考え方、関連法令遵守のために必要な対応についてお話ししたい。

15:30～16:30

歯周病治療器の薬事申請に向けた非臨床試験の実際

東北大学大学院歯学研究科・教授 庭野 吉己 先生

われわれの研究チームでは、過酸化水素 (H_2O_2) を波長405nmの可視光で光分解することによりヒドロキシルラジカル ($HO\cdot$) を効果的に発生させて殺菌を行う技術を通常の歯科治療用超音波スケーラーに組み込むことによって、歯周ポケット底のクリーニングに特化した新しい歯周病治療器の開発を行ってきた。昨年度には医師主導治験を実施し、既存の治療法よりも有意に高い治療効果を発揮することが証明されたことから、薬事申請へ向けての作業を開始している。本講演では、薬事申請に必要な非臨床試験、特に生物学的安全性試験をどのように実施したかについて紹介する。

16:30～17:00

総合討論

各大学の代表者が取りまとめて、氏名、職名(学年)、懇親会出席を明記の上、eメールにてお申し込み下さい。

17:30～20:00

意見交換会

(有料・片平キャンパス周辺)

【問い合わせ先/申込み先】

東北大学金属材料研究所 小泉雄一郎

Tel : 022-215-2452

E-mail : koizumi@imr.tohoku.ac.jp